

医学系研究に関する情報公開文書

研究課題名	成人急性リンパ芽球性白血病におけるトランスクリプトーム解析 (JALSG ALL2020-EWS)
研究責任者	小野孝明
研究機関名	浜松医科大学
研究目的と意義	成人 ALL の発症の原因となる遺伝子異常、及び重篤な有害事象の発症につながる遺伝子多型性を調べるために行います。この研究の成果が ALL の発症の原因の解明や、治療反応の予測、重大な副作用の発生の予測に役立つ可能性があります。
研究期間	西暦 2016 年 3 月 (倫理委員会承認後) ~ 2020 年 7 月
研究方法	<p>●対象となる患者さん：</p> <p>2002 年～2010 年に 25 歳以上(発症時)の ALL に対して行われた JALSG ALL-2020 試験への登録症例で、登録時に随伴研究「ALL の病型診断および病態解明のための遺伝子研究」への参加と残余検体の保存にご同意いただいている方。</p> <p>●研究に使用する試料：</p> <p>(1) 25 歳から 64 歳の ALL を対象とした JALSG ALL202-O 試験において、登録症例に対し実施された Multiplex キメラ遺伝子スクリーニング検査の残余検体 (RNA) で、JALSG ALL202-O 研究事務局(名古屋大学大学院医学系研究科血液・腫瘍内科学)に保管されている検体。および研究参加施設において患者診断時、治療効果判定時に実施された骨髄病理検査の残余検体で、各施設において保管されている検体。最大 373 検体。</p> <p>(2) 連結不可能匿名化された検体付随臨床情報</p> <p>●研究方法</p> <p>上記の随伴研究にご同意いただいている方は登録時に白血病細胞の遺伝子を抽出、保存させていただいております。今回の研究では登録当時は開発されていなかった技術を用いて、抽出されている遺伝子全ての異常を網羅的に調べさせていただく予定です。調べられた遺伝子の異常の有無と、治療への反応性、副作用の重症度などの臨床情報を合わせて解析し、遺伝子の異常とこれらの関係を調べます。解析にあたっては連結不可能匿名化という手法を用いて個人情報と切り離し、遺伝子が誰のものかわからない状態にして解析します。したがって、今回の研究に同意いただけない場合でも検体が誰のものかわからない連結不可能匿名化をしていますので、同意を撤回して研究を取りやめることはできな</p>

	いことをご了解ください
問い合わせ先	〒431-3125 浜松市東区半田山一丁目 20 番 1 号 浜松医科大学医学部附属病院 診療科：血液内科 担当者：小野孝明 tel 053-435-2266 FAX053-434-2910 (平日 8:30~17:00) 053-435-2710(血液内科・8 階東病棟) (夜間・休日) E-mail: takaono@hama-med. ac. jp